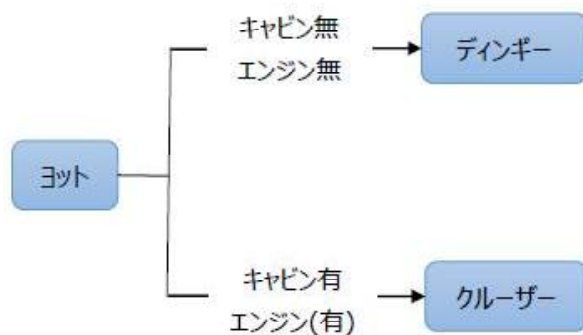
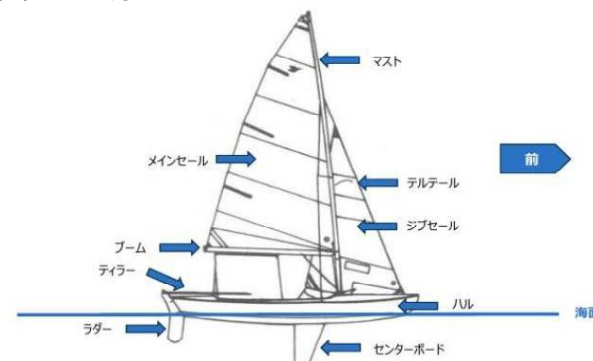


1. ヨットの種類



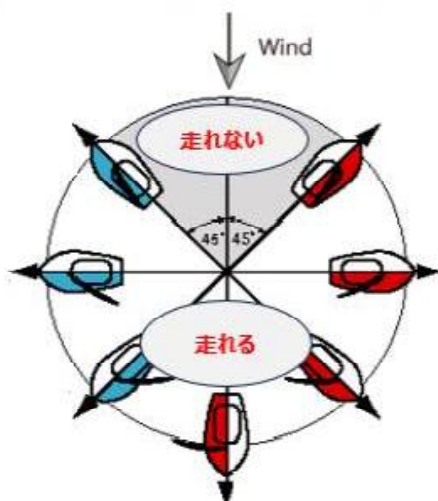
2. ヨットの名称



名称	役割
マスト	セイルが取り付けられる支柱
メインセイル	主帆。マスト後方、ブームの上に展開される一番大きなセイル
ジブセイル	マストより前に展開するヘッドセイルの中で、三角帆をジブという
ブーム	セイルの底辺(フットと呼ぶ)を支える支柱。ブームはマストに直角に接続する
ティラー	舵柄。舵の操作するとき握り棒。ラダーについているのがティラー
ラダー	舵板。ラダーの角度を変えることで艇の進行方向が変わる
センターボード	艇体中央部から水中へ降ろす板。艇が横流れるのを防ぐ
テルテール	ジブセイルの前部につけた毛糸。流れ方を目で見ることで舵取りの目安に
ハル	艇体

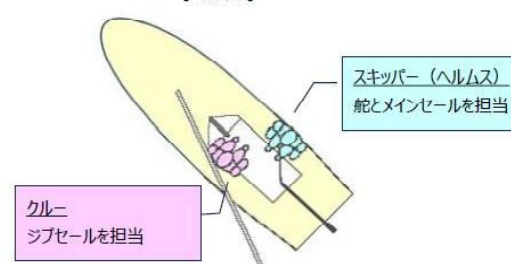
3. 風向による走らせ方

ヨットは、風に向かって、おおよそ左右45度以外ならどこへでも走って行ける。

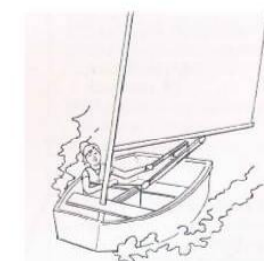
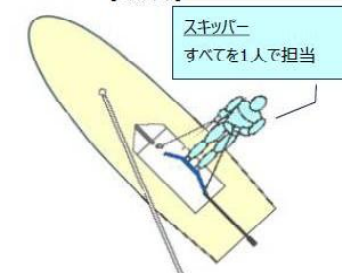


4. ヨットの乗り方

【2人乗り】

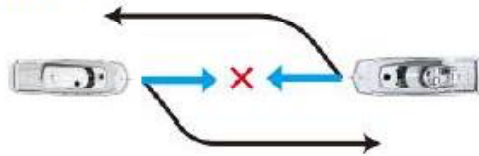


【1人乗り】

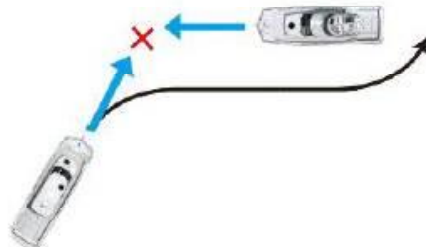


5. 海上衝突予防法(国際ルール)

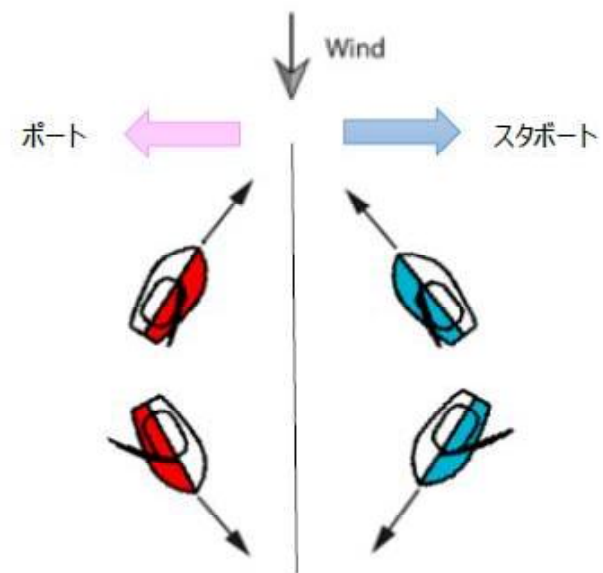
・右に避ける。



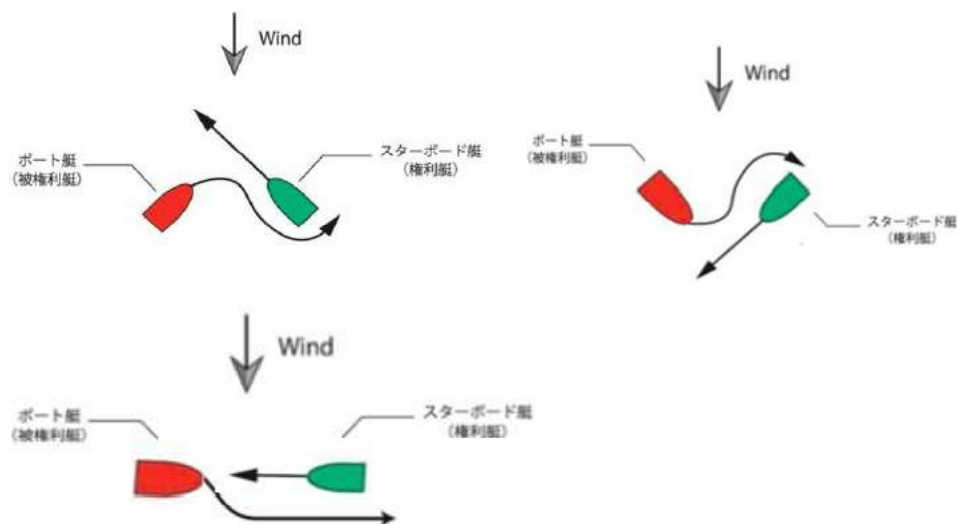
・相手艇を右に見る艇が避ける。



6. タック(風を受ける側)の違い



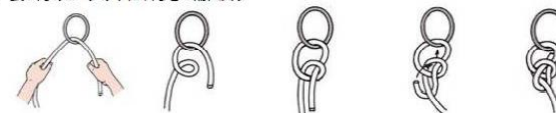
7. ヨットのルール



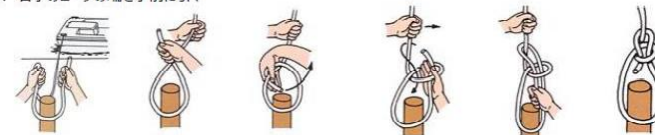
8. ロープワーク

■もやい結び (ボーラインノット)

- < 1 > 1. リングにロープを通す
2. 長い方のロープに輪を作る (ロープの重なり要注意)
3. ロープの先を輪の下から通す
4. 長い方のロープの下にくぐらせて輪に戻す



- < 2 > 1. 杭に左手のロープが上になる様に巻きつける
2. 右手のロープを上からクロスさせる
3. 右手のロープの端を握ったまま、手前の輪に上からくぐらせる
4. 右手の周りに輪がくぐったら、右手のロープの端を左手のロープの向こう側まわく、右手の周りの輪に戻す
5. 右手のロープの端を手前に引く



■ハの字結び (エイトノット)

1. 8の字を作る
2. 上の輪っかに先端をくぐらせる
3. 右手のロープの端を引く

